

甲府市議会だより

第48号

昭和56年1月10日

編集・発行

甲府市議会だより編集委員会

電話(35)7054 甲府市議会事務局

12月定例会

おとしよりの 無料入浴を実施



決算を審査する特別委員会

刑務所跡地(二十六区)画売却費など

補正予算 十億九千九百万円を可決

十二月定例会市議会は、十二日から二十二日まで開かれ、市長から提出された、甲府市廃棄物の処理及び清掃条例の一部を改正する条例制定等条例案九件、職員給与改定を中心盛り込んだ一般会計をはじめとする補正予算九件、大津処理場の築造工事請負契約について等契約案十四件、計三十二件はいずれも原案のとおり異議なく可決しました。

また、九月議会から継続審査の昭和五十四年度各会計決算五件は、一般会計決算については、賛成多数で、他の各特別会計については全員異議なく認定し、最終日には「北方領土の返還促進と「北方領土の日」制定に関する決議」等三件の決議を行い会期を閉会しました。

一般質問

総合計画と新年度
予算編成の考えは

問 地方財政を取り巻く環境が厳しい現在、新総合計画に伴う諸事業の推進と新年度予算編成に対する考えをききたい。

答 新総合計画の事業の推進にあたっては、三十九年の実施計画を策定し重点的に

国際障害者 年対策は

問 国際障害者年に対する行政の対応策と事業計画についてききたい。

答 甲府市は、昭和四十九年身体障害者福祉モデル都市の指定を受け、公共施設の改善、道路への点字ブロックの敷設、声の広報等、障害者の生活環境整備を図ってきたが障害者年を迎えた観光開発において自然

「民芸の里」の建設を

問 観光とふる里づくりを生かした観光地としての一体化のなかで、昇仙峡に民芸の里をつくる観光の観光から、つくる観光の観光をいかに生かさないか。

答 昇仙峡は、本市の唯一の観光地であると同時に、自然環境にも恵まれた地域であるので、荒川ダムと併せた観光開発において自然

老人の入浴 無料化を

問 福祉向上の面で老人の入浴無料化を実施する考えはないか。

答 老人の入浴無料化については十分理解できるが、新年度を目途に月一回の老人の無料入浴日をもうけ、老人福祉の向上を図ってまいらるべく準備、検討を

カード方式 の導入を

問 窓口サービスの面から、印鑑登録をカード方式にする考えはないか。

答 本市の場合、印鑑登録者は人口四十七万九千四百人と非常に多い。手帳方式からカード方式に改めることは、事務の合理化に通じると考えている。

化学薬品と消費者 保護について

問 食生活における化学薬品の影響について、消費者行政にどのように取り組んでいるかききたい。

答 消費者行政の面から農薬や食品添加物が人体にどのような影響をもたらすかは生命にかかわる問題であるので、消費者団体等の研究会、地域における講習会等を積極的に開催し、啓発、啓蒙に努めている。

下水道事業 画の見直しは

問 下水道事業は六十二年度までに市街化区域全域の事業見直しと、使用料に

答 下水道事業は、現在まで順調に進行してきているが、地方財政を取り巻く経済情勢、工事単価の高騰、交通対策、公害防止のための特殊工法等による事業費の増大で六十二年までの完成は困難な状況である。

人権擁護委員 候補者を推薦

問 人権擁護委員の候補者の推薦について、市長から議会の意見を求められた次の各氏を、全員異議なく推薦することにしました。

甲府市湯村一丁目 中村 操
「国母二丁目 小沢喜久雄
「幸町 原 光子
「荒川一丁目 五味 知重
「堀之内 小林 貞治
「湯田一丁目 塚田 公晴

新しい年を迎えて

甲府市議会 議長 内藤 源一
甲府市議会副議長 土屋 直



内藤議長



土屋副議長

昭和五十六年の新しい年を迎え、市民の皆さんの健康を心からお喜び申し上げます。私も議員の円満な運営と市政の発展を第一義として、誠心誠意、努力を怠りません。ここに希望に満ちた新春を市民の皆さんとともに

保、駅近化の促進、国民体育大会の開催、その他重要な問題を抱えております。議会といたしましては、この課題の推進と、その解決を図るため、伝統ある議会の信頼を堅持しつつ円滑な議会運営に徹し、限りない市政の発展に努力を傾注いたしたと決意を新たにします。ものでありますので市民の御協力をお願いいたします。お、お願い申し上げます。ご挨拶といたします。

員十六メートルで鉄道との交差点は二線橋となり、その側面に側道を設置するようになっている。

実施時期については、現在交通の便、都市防災等を勘案しながら早急に改良を必要とする路線から実施しているが、路線によっては、これらの状況を見ながら実施していきたい。

「下水道事業は六十二年度までに市街化区域全域の事業見直しと、使用料に

「人権擁護委員の候補者の推薦について、市長から議会の意見を求められた次の各氏を、全員異議なく推薦することにしました。

甲府市湯村一丁目 中村 操
「国母二丁目 小沢喜久雄
「幸町 原 光子
「荒川一丁目 五味 知重
「堀之内 小林 貞治
「湯田一丁目 塚田 公晴

昭和五十五年十二月 定例会質問要旨

氏名	会派	質問の要旨
白井成夫	公正クラブ	老人の無料入浴制度の実施について
岡田 修	日本共産党	地蔵堂の老朽化対策について
原田正八郎	政和会	母子世帯の生活保護費の増額について
鈴木豊後	日本社会党	総合計画と財政に
小林康作	公明党	近代化に
小沢政春	政友会	環境整備について
堀口 菊雄	新政クラブ	化学薬品について
長瀬正左衛門	明政クラブ	下水道事業費等について

